

第一部

講演

年を取ると 心臓も老化するの？

—糖鎖研究から見る心臓の変化—



加齢変容研究チーム 研究員

板倉 陽子

Yoko Itakura

司会：東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 石神 昭人

会場：板橋区立文化会館 2階小ホール (定員250名)

時間：13:00~14:10 (開場 12:30)

第二部

ポスター発表

会場：板橋区立文化会館 4階大会議室

時間：14:10~15:30 (開場 14:10)

- 自然科学系・社会科学系の9つの研究チームが、研究内容や研究成果をポスター形式でご紹介します。
- 時間内に自由にご覧いただけます。

日時

令和7年 **4月16日** 水
13:00~15:30

会場

板橋区立文化会館

申込不要・入場無料



手話通訳あり

問い合わせ先

総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmg Hig.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

第一部

講演

年を取ると心臓も老化するの？

—糖鎖研究から見る心臓の変化—

生涯働き続ける心臓も体の中で変化し老化していくのか、長い付き合いを重ねているのに実はわからないことだらけです。これまで知られていない心臓の加齢変化について、生体内に存在する糖鎖という多様で身近な分子に関する研究をご紹介します。



加齢変容研究チーム 研究員

板倉 陽子

Yoko Itakura



略歴

筑波大学大学院生命環境科学研究科修了。理学博士。独立行政法人(現国立研究開発法人)産業技術総合研究所・糖鎖工学研究センター研究員を経て、現職である東京都健康長寿医療センター研究所・加齢変容研究チームに着任。糖鎖に結合するタンパク質の特異性解析から糖鎖生物学の分野に興味を持つ。糖鎖を用いた細胞評価系の技術を活かし、細胞の老化および臓器の老化・個体の老化(加齢)について研究を行なう。現在は、特に心臓や腎臓など循環器と関わり深い臓器について、健康と病態の変化について研究している。

司会：東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 石神 昭人

第二部

ポスター発表

自然科学系・社会科学系の9つの研究チームが、研究内容や研究成果をポスター形式でご紹介します。

研究チーム

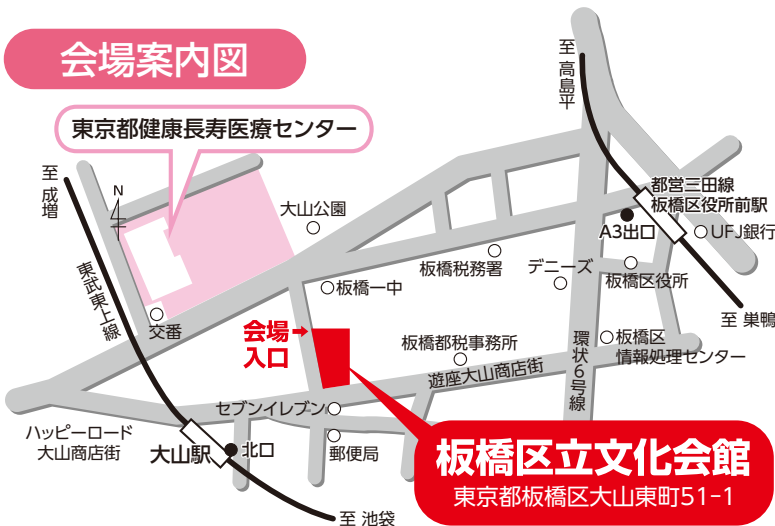
自然科学系

老化機構研究チーム／老化制御研究チーム／老化脳神経科学研究チーム／加齢変容研究チーム／老年病理学研究チーム／神経画像研究チーム

社会科学系

社会参加とヘルシーエイジング研究チーム／自立促進と精神保健研究チーム／福祉と生活ケア研究チーム

会場案内図



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

問い合わせ先

総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmgihg.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

最寄駅：東武東上線 大山駅北口(徒歩約3分)

都営三田線 板橋区役所前駅(A3出口 徒歩約7分)



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。